

# 公益社団法人石川勤労者医療協会

## 2017年度事業報告

2018年6月24日 法人総会で承認

### はじめに

私たち石川勤医協には打開すべき多くの課題があります。「医療介護構想を担う医師の確保と養成」「経営改善」「民医連らしい資金結集」「城北新病院建設の着実な進展」「事業所の中期計画と法人中期計画の見直し」などです。

医師集団、金沢事務所を先頭にした医師確保に全力で取り組んできました。城北病院には、マッチングによる2人と、金沢大学の所謂「たすき掛け」による2名の計4名の新卒の初期研修医が入職しました。また金沢大学医学部の正式なカリキュラムであるBSLで、城北病院で多くの医学生が実習を受けました。これは私たちの医療・介護実践が医学生や教官のなかに共感が広がっていることの証です。引き続き、職員と地域住民の皆様の協力共同の力で医師の確保と養成に力を尽くしてゆきましよう。

### 1) 法人運営の改善

- ①昨年3月総会で定款を変更し、総会は6月の定時総会1回としました。2018年3月には理事会で「2018年度事業計画」「2018年度予算案」を決定しました。
- ②3月理事会に合わせて、法人会員の意見集約のため会員協議会を開催しました。来年度以降は会員協議会の日程設定は法人で一括して行うとともに、議案の事前配布を徹底します
- ③理事会は8月を除き、毎月開催を継続しました。出席した全理事が発言をしやすいような運営に努めました。

### 2) 無差別・平等の医療・介護・福祉の推進

- ①各事業所での中期計画の議論が継続されました。地域住民の皆様とともに「中期計画検討委員会」を発足させた事業所もありますが、管理会議内での議論が続いている事業所もあります。
- ②城北新病院建設の工事は順調に進みました。2017年12月には第2期工事が終了し、新西病棟の半分と救急部門が稼働し始めました。完成時には「内見会」を行い、110名を超える地域の皆様がお見えになりました。
- ③2017年度の無料低額診療実績は【別表資料⑦】のとおりです。2017年度は無料低額診療を利用した延人数が7,674名で前年より947名増えました。また実施事業所(2病院、5診療所、1老健)の合計で、総延患者数に対する割合が、初めて10%を超えました。減免額の合計は23,504千円で、前年より5,579千円増加しました。これは貧困化の進行の反映であり、同時に関係諸団体・機関の協力も得ながら進めた制度紹介の努力の反映と言えます。
- ④輪島、羽咋、上荒屋の各クリニックでの無料低額診療事業開始にむけ、輪島診療所職員の社会福祉主事任用資格の通信教育に参加しました。
- ⑤診療所での社会福祉士の計画的な配置は具体化できませんでした。
- ⑥24時間対応をめざし金沢市内のヘルパーステーションの統合も検討自体ができませんでした。

### 3) 「総合事業への運動と対応、あるべき地域包括ケアの実践

- ①「訪問介護」「通所介護」で総合事業が始まりました。利用者のサービス中断を許さない立場から、法人内の事業所では、A事業（基準緩和型）の申請を行う事を基本としました。しかし自治体によって単価も異なり、羽咋の訪問介護やたぶの木通所介護では総合事業の申請はしませんでした。
- ②総合事業開始によって発生した問題点を法人介護部で集約し、発信してきました。具体的な自治体への提言や本格的な運動化はこれからの課題です。

### 4) 健康友の会とともに「健康と福祉のまちづくり」

- ・石川県健康友の会連合会と法人健康推進部が中心となって「支部がまちづくり活動をすすめる拠点づくり」を進めました。能都町では「笑和」が、金沢市額町では「ひなた」が活動を開始しました。
- ・日本HPHネットワークに加盟している事業所は、城北病院、寺井病院です。
- ・友の会の各ブロック・各支部で運動の事務局を担う職員の配置を進めました。現在、奥能登、能登中部、金沢北、金沢西、南加賀で専任・兼務あわせて配置し、金沢南と金沢東では、未だ配置できていません。
- ・友の会の会員に対し、職員が法人の理念と医療と介護・福祉活動の内容を語りながら、城北病院新病院建設など法人の事業活動を支える資金参加も含めた民医連の事業への参加を呼びかけました。
- ・17年度の友の会会員などの動態は【別表資料⑧】をご覧ください。会員数は、入会1,983名、退会2,703名で、差し引き720名の減少で、年度末の会員は50,395名（前年差+157名）、会員世帯は24,434世帯（同+24）、班会延開催数は3,356回（同+655）、班会延参加者数は33,556名（同+8,299名）です。私たちの活動は、石川県民の健康増進にとっても大きな貢献をしているといえます。

### 5) 医療介護構想を担う医師の確保と養成

- ・奨学生を新たに4名確保し、2018年4月1日時点で医学部奨学生は9名となりました。
- ・医師の多様な働き方の整備を進め、中堅の常勤医師1名が入職しました。参加した既卒医師に、法人の医療活動と運動に共感を持っていただき、ともに石川県の地域医療を担って頂くための働きかけを継続してゆきます。
- ・新専門医制度に呼応し、城北病院での内科専門医、総合診療医の研修システムを整備されました。今後、毎年3名の専攻医の受入れを目指してゆきます。

### 6) 計画的な経常利益の確保

- ・2017年度の経常利益目標は2007万円としましたが、3月末の累計の経常利益は▲1億千万円を超える大きな赤字となりました。寺井病院、診療所、介護事業の苦戦が続いています
- ・寺井病院グループの経営構造の再転換を検討する「寺井G経営再建会議」を開始させ、病棟は維持したうえで、透析入院患者を意識的に集中させるなどの病棟医療の収益力アップを図る基本方向を打ち出しました。

- ・おたっしゅホームの小規模では利用者確保の努力を継続しています。同時に18年度予算の到達状況を踏まえ、今後の事業の在り方を判断することとしました。
- ・通所リハ事業所は、上半期の実践を踏まえ、その後の事業の在り方を判断するとの方針で臨みました。上荒屋の通所リハについては18年7月から休止することとしました。
- ・2017年度の資金結集は、寄付金1332万円（目標3000万円）、友の会の皆様からの協同基金8249万円（目標7000万円）です。特に協同基金は、積立方式の通帳を新たに作成し、友の会活動の拡大強化と一体のものとして取り組みました。職員に対しては、積立方式の協同基金の協力の訴えを行い、224名が参加しています（参加率17.5%）

## 7) 次の時代を担う職員の育成

- ・年間を通じて薬剤師、看護師の確保の取り組みを行い、2018年4月で薬剤師1名、看護師16名の新卒者を迎え入れました。
- ・前年度の事務管理者養成講座の卒業生の事務管理者への積極的登用を進め、2名を新たに管理者に登用しました。しかし、新任の管理者への法人としての継続的な援助に弱点がありました。
- ・2017年度は事務職に限らず「多職種型の法人管理者養成講座」として開講しました。他職種との討論は、自らが今後果たすべき役割へのモチベーションを高める効果がありました。
- ・介護福祉士を目指す学生の県連としての奨学金制度をつくり、18年度には1名が誕生します。

## 8) 労働条件の改善

- ・各法人専務の参加を得て、労使の労働条件プロジェクトを2月から開始しました。「生涯賃金カーブの見直し」「業務・活動手当。自主的活動の振り分け」等について協議を進めました

## 9) 平和、民主主義、社会保障拡充の取組み

- ・核兵器廃絶を求める運動などにも、各事業所で地域住民の皆様皆さん、利用者の皆さんとともに取り組みました。
- ・「経済的事由による手遅れ死亡事例調査」に取り組み、城北病院での、手持ち金が亡くなり救急搬送されたが15日間で死亡した事例をまとめました。

以上

## 【2017年度法人運営資料】

### ① 総会開催

- ・ 2017年6月25日 定時総会（青少年研修センター  
会員167名中152名参加（うち委任状91名）  
第1号議案「2016年度事業報告」  
第2号議案「2016年度決算」  
第3号議案「監事監査報告」「独立監査人の監査報告」  
第4号議案「理事、監事、会計監査人の選出」  
第5号議案「土地取得承認」

### ② 理事会開催（ ）は参加者数

- ・ 4月22日 第10回理事会（理事19名 監事2名）3月総会のまとめ
- ・ 5月27日 第11回理事会（理事18名 監事3名）協同基金運動方針、6月総会議案
- ・ 6月10日 第12回理事会（理事19名 監事3名）協同基金運動方針、6月総会議案
- ・ 6月25日 第1回理事会（理事24名 監事3名）理事、副理事長、専務などの選出
- ・ 7月22日 第2回理事会（理事18名 監事2名）6月総会のまとめ、予算達成取組
- ・ 9月30日 第3回理事会（理事22名 監事3名）共同組織月間、予算達成の取組
- ・ 10月28日 第4回理事会（理事13名 監事3名）上半期総括、春闘対応、資金結集
- ・ 11月25日 第5回理事会（理事20名 監事3名）監事期中監査報告
- ・ 12月16日 第6回理事会（理事19名 監事3名）予算編成、監事指摘事項の改善
- ・ 1月27日 第7回理事会（理事16名 監事3名）事業計画案、経営改善方針
- ・ 2月24日 第8回理事会（理事21名 監事2名）事業計画案、予算案
- ・ 3月24日 第9回理事会（理事21名 監事2名）事業計画、予算の決定

### ③ 会計監査人の監査

- ・ 7月27日—28日 城北クリニック、城北歯科 城北病院 城北診療所
- ・ 9月29日 寺井病院 手取の里
- ・ 11月9日 本部、健生クリニック
- ・ 2月26日—27日 寺井病院、手取りの里 羽咋診療所
- ・ 3月19日—20日 本部
- ・ 3月30日 本部 城北病院
- ・ 5月21日—22日 本部

### ④ 監事監査

- ・ 5月29日—5月30日 2016年度の期末監査（本部と全事業所）
- ・ 10月26日—11月13日 2017年度の期中監査（本部と全事業所）

### ⑤ 会員の動態

【退会】10名 【入会】7名  
【会員数】157名（2018年3月末現在）

	奥能登	能登 中部	金沢北	金沢南	金沢西	南加賀	小松 南部	本部	計
地域	8	7	17	12	8	11	8	14	85
職員	5	2	20	8	6	13	2	16	72
計	13	9	37	20	14	24	10	30	157

### ⑥ 前回定時総会以降の法人会員の物故者（敬称略）

山下悦子、黒川慎吾、山崎勇、市村勝次、西村昭 以上5名

## ⑦ 2017年度 無料低額診療 事業実績

		城北病院	寺井病院	健生クリニック	城北診療所	城北クリニック	城北歯科	小松みなみ	手取の里	計	
延利用者数	外来	生活保護	3,415	539	665	7,749	919	843	414		14,544
		無料低額診療	189	635	213	1,297	20	237	405		2,996
		計	3,604	1,174	878	9,046	939	1,080	819		17,540
	入院	生活保護	11,666	790						0	12,456
		無料低額診療	479	2,023						2,176	4,678
		計	12,145	2,813						2,176	17,134
	(再掲)生活保護計		15,081	1,329	665	7,749	919	843	414	0	27,000
	(再掲)無料低額診療計		668	2,658	213	1,297	20	237	405	2,176	7,674
	合計		15,749	3,987	878	9,046	939	1,080	819	2,176	34,674
	対総延患者割合(%)		11.8%	9.7%	4.9%	8.7%	13.9%	7.6%	6.7%	13.7%	10.1%
無料低額診療の減免額(千円)		6,277	9,022	224	3,852	174	641	683	2,631	23,504	

## 【参考】 2016年度 無料低額診療 事業実績

		城北病院	寺井病院	健生クリニック	城北診療所	城北クリニック	城北歯科	小松みなみ	手取の里	計	
延利用者数	外来	生活保護	3,868	550	706	8,118	693	1,018	220		15,173
		無料低額診療	89	637	199	1,091	1	198	146		2,361
		計	3,957	1,187	905	9,209	694	1,216	366		17,534
	入院	生活保護	9,153	416						0	9,569
		無料低額診療	239	1,944						2,183	4,366
		計	9,392	2,360						2,183	13,935
	(再掲)生活保護計		13,021	966	706	8,118	693	1,018	220	0	24,742
	(再掲)無料低額診療計		328	2,581	199	1,091	1	198	146	2,183	6,727
	合計		13,349	3,547	905	9,209	694	1,216	366	2,183	31,469

※小松みなみは10月から開始

対総延患者割合(%)	11.1%	9.1%	5.2%	8.6%	10.5%	8.2%	5.6%	13.5%	9.6%
無料低額診療の減免額(千円)	3,342	7,882	876	2,913	7	332	231	2,342	17,925

## 2017年度の前年差

生活保護 延件数	2,060	363	▲ 41	▲ 369	226	▲ 175	194	0	2,258
無料低額診療延件数	340	77	14	206	19	39	259	▲ 7	947
対総延患者割合(%)	0.7%	0.6%	▲0.3%	0.1%	3.4%	▲0.6%	1.1%	0.2%	0.5%
無料低額診療の減免額(千円)	2,935	1,140	▲ 652	939	167	309	452	289	5,579

## ⑧ 2017年度 健康友の会活動のまとめ

	奥能登	能登中部	金沢北	金沢南	金沢西	金沢東	南加賀	小松南部	県外	合計
入会数	93	110	581	482	275	154	268		20	1,983
退会数	606	197	844	321	274	90	330		41	2,703
実増減	▲ 513	▲ 87	▲ 263	161	1	64	▲ 62		▲ 21	▲ 720
現勢	6,918	5,976	13,057	6,468	7,149	1,989	8,233	(2612)	605	50,395
現世帯数	3,002	3,143	6,245	2,970	3,635	907	4,137	(1212)	395	24,434
新支部結成				1						1
支部現勢	4	5	10	6	4	0	8			37
班現勢数	17	25	52	32	34		34			194
班会等開催累計	215	221	663	1023	452	8	774			3,356
地域参加累計	1,251	1,757	7,748	11,261	4,840	70	6,629			33,556
街角健康チェック回数	2	2	8	8	3	0	3			26
健康チェック地域累計	70	50	46	28	52		85			331
健康チェック職員累計	6	8	7	29	3		26			79
チャレンジ取組期間	1	1	2	2	2	1	1			10
健康チャレンジ地域年累計	279	248	3,187	229	69	0	615			4,627
健康チャレンジ職員年累計	34	24		60	84	0	106			308
元気誌増減(対前年比)	▲ 2	▲ 1	▲ 34	▲ 10	▲ 7	▲ 2	▲ 33			▲ 89
現勢数	203	229	775	325	213	61	292			2,098
取扱所増減	0	1	2	1	0	1	4			9
現取扱所数	4	6	37	20	2	1	15			85

( ) は小松再掲